



## 平成30年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年12月26日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ニイタカ  
コード番号 4465 URL http://www.niitaka.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥山 吉昭  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 佐古 晴彦 TEL 06 (6391) 3266  
四半期報告書提出予定日 平成30年1月15日 配当支払開始予定日 平成30年2月6日  
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年5月期第2四半期の連結業績（平成29年6月1日～平成29年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年5月期第2四半期	8,120	5.7	509	△9.1	520	△9.7	369	△6.3
29年5月期第2四半期	7,684	4.8	560	64.7	576	56.8	394	57.6

(注) 包括利益 30年5月期第2四半期 476百万円 (39.4%) 29年5月期第2四半期 341百万円 (56.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年5月期第2四半期	62.56	—
29年5月期第2四半期	66.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年5月期第2四半期	15,963	8,817	55.2
29年5月期	15,000	8,411	56.1

(参考) 自己資本 30年5月期第2四半期 8,817百万円 29年5月期 8,411百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年5月期	—	11.00	—	12.00	23.00
30年5月期	—	12.00	—	—	—
30年5月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成30年5月期の連結業績予想（平成29年6月1日～平成30年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,800	7.5	1,150	6.8	1,170	6.1	800	2.8	135.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

新規 一社（社名） 、除外 一社（社名）

（注）特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間から、スイショウ油化工業株式会社につきましては株式を取得したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年5月期2Q	5,943,052株	29年5月期	5,943,052株
② 期末自己株式数	30年5月期2Q	39,352株	29年5月期	39,341株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年5月期2Q	5,903,705株	29年5月期2Q	5,903,721株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(企業結合等関係)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善に伴い緩やかな回復基調にありました。一方で、海外経済は、アメリカ・中国等の政策の動向に対する懸念や、東アジアや中東での地政学的リスクの高まりにより、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境下、当社は、環境にやさしく、同時にコストパフォーマンスにも優れた「パウチ包装タイプ高濃度洗剤・洗浄剤」のラインアップの充実と販売拡大に継続して注力してまいりました。

また、フードビジネス業界の多様化するニーズに対応し、省力化や食の安全・安心に貢献できる製品とサービスの提供に努めてまいりました。9月にはウイルス対応力を強化した「アルコール系除菌剤」を発売し、好評を博しています。

これらの活動が功を奏し、当第2四半期連結累計期間の売上高は、81億2千万円（前年同四半期比 5.7%増）となりました。

利益につきましては、売上拡大とコスト削減の効果はありましたが、スイショウ油化工業株式会社の子会社化に伴う費用が発生したことや、将来に向けての人材等への投資により、営業利益は、5億9百万円（同 9.1%減）、経常利益は、5億2千万円（同 9.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、3億6千9百万円（同 6.3%減）となりました。

当社グループは、業務用の化成事業を行っており、単一セグメントであるため、セグメント別の情報はありません。当社グループの品目群別売上高は、次のとおりであります。

#### <当社グループ製造品>（業務用洗剤・洗浄剤・除菌剤・漂白剤、固形燃料等）

大規模ユーザーの獲得が寄与し、「食器洗浄機用洗浄剤」の売上が増加しました。また、食の安全・安心意識の高まりによる需要の拡大も背景にあって、「除菌・消毒用アルコール製剤」の売上が増加しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループ製造品売上高は、62億6千9百万円（前年同四半期比 6.1%増）となりました。

#### <仕入商品等>

当第2四半期連結累計期間の売上高は、18億5千1百万円（同 4.2%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### （資産）

資産は前連結会計年度末と比較して9億6千2百万円増加し、159億6千3百万円となりました。主には、「受取手形及び売掛金」が4億5千万円、「商品及び製品」が1億5千5百万円、投資その他の資産「その他」が1億9千4百万円それぞれ増加しました。

#### （負債）

負債は前連結会計年度末と比較して5億5千6百万円増加し、71億4千5百万円となりました。主には、「支払手形及び買掛金」が3億6千6百万円、「短期借入金」が5億5百万円、「電子記録債務」が1億2百万円それぞれ増加し、流動負債「その他」が4億2千6百万円減少しました。

#### （純資産）

純資産は前連結会計年度末と比較して4億5百万円増加し、88億1千7百万円となりました。主には、親会社株主に帰属する四半期純利益3億6千9百万円による利益剰余金の増加によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成29年7月13日公表の通期の業績予想から変更は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,682,543	1,612,673
受取手形及び売掛金	3,430,901	3,881,003
商品及び製品	725,554	881,211
仕掛品	35,359	34,384
原材料及び貯蔵品	356,344	410,215
その他	201,992	270,209
貸倒引当金	△3,746	△4,848
流動資産合計	6,428,950	7,084,850
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,332,889	2,317,400
土地	3,038,002	3,136,945
その他(純額)	1,507,309	1,526,590
有形固定資産合計	6,878,201	6,980,936
無形固定資産		
のれん	9,110	7,971
その他	386,236	391,819
無形固定資産合計	395,347	399,791
投資その他の資産		
その他	1,317,273	1,511,480
貸倒引当金	△19,144	△13,765
投資その他の資産合計	1,298,129	1,497,715
固定資産合計	8,571,677	8,878,442
資産合計	15,000,628	15,963,293
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	684,909	1,051,788
電子記録債務	1,638,913	1,741,639
短期借入金	392,778	897,968
未払法人税等	218,586	182,300
その他	1,430,755	1,004,133
流動負債合計	4,365,943	4,877,830
固定負債		
長期借入金	721,278	639,979
退職給付に係る負債	1,182,195	1,247,309
その他	319,293	380,407
固定負債合計	2,222,766	2,267,696
負債合計	6,588,710	7,145,527

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	585,199	585,199
資本剰余金	595,337	595,337
利益剰余金	7,251,019	7,549,531
自己株式	△50,680	△50,700
株主資本合計	8,380,875	8,679,367
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,349	96,384
為替換算調整勘定	14,693	42,013
その他の包括利益累計額合計	31,042	138,398
純資産合計	8,411,918	8,817,766
負債純資産合計	15,000,628	15,963,293

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年11月30日)
売上高	7,684,266	8,120,428
売上原価	4,473,872	4,721,123
売上総利益	3,210,393	3,399,305
販売費及び一般管理費	2,650,209	2,889,857
営業利益	560,184	509,447
営業外収益		
受取利息	2,528	4,046
受取配当金	3,142	6,480
受取賃貸料	11,452	10,685
その他	13,075	11,856
営業外収益合計	30,199	33,068
営業外費用		
支払利息	3,400	4,235
賃貸収入原価	7,131	7,647
売電原価	3,235	3,542
その他	204	6,516
営業外費用合計	13,972	21,941
経常利益	576,411	520,575
特別利益		
投資有価証券売却益	1,604	—
負ののれん発生益	—	15,651
その他	—	2,000
特別利益合計	1,604	17,651
特別損失		
投資有価証券売却損	710	—
固定資産除売却損	187	374
特別損失合計	898	374
税金等調整前四半期純利益	577,117	537,851
法人税等	182,986	168,495
四半期純利益	394,131	369,356
親会社株主に帰属する四半期純利益	394,131	369,356

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年11月30日)
四半期純利益	394,131	369,356
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,566	80,035
為替換算調整勘定	△65,817	27,319
その他の包括利益合計	△52,250	107,355
四半期包括利益	341,880	476,712
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	341,880	476,712
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間から、スイショウ油化工業株式会社につきましては株式を取得したため、連結の範囲に含めております。ただし、みなし取得日を平成29年8月31日としており、同社の決算日(2月28日)と連結決算日(5月31日)との差異が3ヵ月を超えないため、当第2四半期連結会計期間においては同社の平成29年8月31日の貸借対照表のみを連結しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

企業結合に係る暫定的な会計処理の確定

平成29年7月31日に行われたスイショウ油化工業株式会社との企業結合について、第1四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、当第2四半期連結会計期間に確定しております。

この結果、暫定的に算定されたのれんの金額2,021千円は、会計処理の確定により17,673千円減少し、負ののれん発生益15,651千円となりました。のれんの減少は、主に流動資産が112,479千円、流動負債が132,555千円それぞれ減少したことによるものです。